

ガイドライン別表4 原状回復の精算明細等に関する様式

原状回復の精算明細書について

物件名				住戸番号			
所在地						TEL () —	
借主氏名				貸主氏名			
契約日 年 月 日			入居日 年 月 日			退去日 年 月 日	
転居先住所						転居先TEL () —	

精 算 金 額 円

[illegible]

対象箇所 (適宜追加・削除)			修繕等の内容 (該当する方法に ○を付ける)	原状回復工事費用				経過 年数	賃貸人の 負担		賃借人の 負担	
				単価 (円)	単位	量	金額 (円)		割合 (%)	金額 (円)	割合 (%)	金額 (円)
設備・その他 (つづき)	玄関・廊下	チャイム・インターホン	洗浄・修理・交換		台							
		玄関ドアの鍵	シリンダー交換		個							
		下駄箱	洗浄・補修・交換		箇所							
		郵便受け	洗浄・修理・交換		個							
	台所・キッチン	電気・ガスコンロ	洗浄・修理・交換		一式	1						
		給湯機器	洗浄・修理・交換		一式	1						
		戸棚類	洗浄・修理・交換		箇所							
		流し台	洗浄・修理・交換		一式	1						
		給排水設備	洗浄・修理・交換		一式	1						
	浴室・洗面所・トイレ	鏡	洗浄・修理・交換		台							
		シャワー	洗浄・修理・交換		一式	1						
		洗面台	洗浄・修理・交換		一式	1						
		クサリ及びゴム栓	交換		個							
		風呂釜	洗浄・修理・交換		一式	1						
		浴槽	洗浄・修理・交換		一式	1						
		給排水設備	洗浄・修理・交換		一式	1						
		蓋および備品類	洗浄・修理・交換		一式	1						
		便器	洗浄・修理・交換		一式	1						
		水洗タンク	洗浄・修理・交換		一式	1						
		洗濯機置場	洗浄・修理・交換		一式	1						
		タオル掛け	洗浄・修理・交換		個							
		ペーパーホルダー	洗浄・修理・交換		個							

※本表は、原状回復の精算を具体的にすることを目的に作成している（原状回復とは、「賃借人の居住、使用により発生した建物価値の減少のうち、賃借人の故意・過失、善管注意義務違反、その他通常の使用を超えるような使用による損耗・毀損を復旧すること（表2）」と定義される）。

※本表の対象箇所は、P. 4の「入退去時の物件状況及び原状回復確認リスト（例）」に記載されている対象箇所を部位別にまとめて例示しているが、使用にあたっては、それぞれの物件に応じた形で、対象箇所の追記、削除を行われたい。

※「原状回復工事費用」の記入にあたっては、契約時の原状回復の条件（別表3）を基に原状回復を実施する際の「単価」を記入し、加えて「量」を記入することによって、「金額」を算出する。

※経過年数を考慮するものについては、それぞれの「経過年数」を記入する。

※その上で、「賃貸人の負担」「賃借人の負担」について、契約時の原状回復の条件（別表3）を基に、賃借人の負担単位、耐用年数から算出した賃借人負担割合を考慮して算出した「割合（％）」を乗じた「金額」を記入する。